

ライフ

2016年6月号
No. 52

発行/最上郡最上町向町536-9
内科・循環器科
医療法人 永井医院
TEL.0233-46-1511
<http://www.nagai-clinic.or.jp>

特集：永井医院の特徴あるサービス



予防接種のあとはガチャポン！



待合室のキッズスペース



優先駐車場



リフト付き送迎車

私の専門は循環器内科です

院長 永井俊一

開業して18年経過し、自分でできそうなことは何でも手を広げてきました。内科だけでなく、傷の処置、痛みに対する物療や肩の注射、いぼや水虫の治療、美容のシワ取りなどです。でも当院の最も得意とする分野は循環器内科です。循環器内科とは心臓や血管の診断、治療を行う科で、急性心筋梗塞など命に関わる病気がたくさんあります。



当院のスタッフはみんな循環器の病気の勉強をしているので、心電図の判読や緊急の対応ができます。受付で緊急を要する状態かどうかある程度判断し、心臓の症状であればまっすぐ検査室へご案内します。すぐに心電図をとり、看護師が緊急かどうかを判断して、すぐに医師の診察という流れになります。急性心筋梗塞と診断がつけば、看護師が同乗して救急車で県立新庄病院に搬送します。県立新庄病院の循環器科の医師達とはつながりが深いので、電話1本ですぐ対応してもらうことができます。

また不整脈でアブレーション（電気で不整脈の元になっている部分を焼き切る）が必要になった場合は、県立新庄病院では治療を行っていないので山大か県立中央病院に紹介します。どちらの病院にも知り合いの先生がたくさんいるので、上手に治療してくれる先生に紹介できます。

心臓弁膜症も重症になると手術が必要になりますが、県立新庄病院ではできないので山大か日本海病院に紹介します。特に大動脈弁狭窄症の場合は、開胸しない、カテーテルによる手術ができるのが県内で唯一日本海病院ですので、心エコー検査でどういう治療が最も適しているかを判断して紹介先を決めます。

最近では腹部大動脈瘤に対するステント治療も行われるようになりましたが、この場合は山大の第2外科に紹介します。県内でステント治療の実績が一番多いからです。

また、頸動脈の動脈硬化の場合は脳外科で手術しますが、山形市立済生館が最も成績がいいようですので、そちらに紹介します。

4～5ページに示したような検査で心臓や血管の状態を正確に診断し、自院で対応できない疾患の場合は適切な病院に迅速に御紹介しますので、どうぞ何でもご相談ください。

院長の所持する資格：日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本超音波医学会超音波専門医・指導医、日本心臓病学会心臓病上級臨床医、日本糖尿病協会療養指導医、日本温泉物理気候医学会温泉療法医、日本医師会認定産業医

この度、ミニライフデビューの機会をいただきました。いつも御利用いただいている患者様はもちろん、まだ御利用いただいたことのない患者様にも改めてすずき調剤薬局のことをお知らせしたいと思います。

すずき調剤薬局は永井医院開院と時を同じくして開局しております。今年で 18 年目を迎えることとなります。開局のころは、まだ院外処方めずらしい時代でした。わたくしも経験がなく、ゼロからの出発となりました。おかげさまで、特に大きな問題もなく現在までやっていくことができている。時代の流れと共に求められる薬局像は変化してまいりました。薬局の「職能」自体変遷してきているからです。開局当初の早く正確な調剤から、今では患者様おひとりおひとりに寄り添った薬歴管理が重要になってきているのです。法改正がある度に、当薬局でもやれることを取り入れながら今日までやってまいりました。

せっかくいただいた、ミニライフ掲載の機会でもありますので、患者様にもっと便利にご利用いただくために、すずき調剤薬局の「こんなこともできる」ことを記してみたいと思います。

①FAX 受付とお届け

事前に処方箋を FAX で送っていただきますと、来局時までお薬を準備しておくことができます。どうしても来局が難しい場合は、ご相談の上ご自宅までお届け致します。

②一包化

複数のお薬を服用時点ごとに、ひとつの袋にまとめることができます。御高齢者だけではなく、希望があれば対応が可能なことです。服用が楽になったとか、飲み忘れが減ったという声も聞かれます。また複数の医院からもらっている薬もまとめて一包化できます。

③在宅支援

居宅療養管理指導、在宅訪問薬剤管理指導が可能です。医師の指示のもと、ご自宅まで訪問し、お薬のお届けと服薬管理支援を行います。他職種の方とも連携し、QOL 向上を目指しサポート致します。

④残薬を整理します

残ってしまった薬の日数調整のお手伝いをします。

⑤薬に関するお問い合わせへの対応

他の薬局でもらった薬のことや、何の薬かわからなくなってしまったことなど、また、複数の医療機関を受診している場合の重複の心配など、些細なここでも疑問、不安に思うようなことがありましたら、ぜひお問い合わせください。

今回はみなさまがあまり、御存知なく、でも知っていたら便利だろうと思うことを書かせていただきました。ぜひお声掛けいただき、利用していただきたいと思います。



当院で行っている検査

＜検査室で行っている検査＞

検査技師 中鉢由香

心臓超音波検査：心臓の構造や動き、血液の流れを超音波で調べ、心不全、弁膜症、心筋梗塞などを診断します。記録した動画は診察室ですぐ再生できますので、結果説明の際には心臓の動く様子をみていただくことができます。



腹部超音波検査：肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓などを観察します。血液検査で肝機能異常がみられた場合の精査や腹痛などの原因を調べる時、検診の再検査などで行います。

頸動脈超音波検査：頸動脈は動脈硬化の好発部位です。動脈硬化の程度、脳梗塞の危険性などを調べます。



乳腺超音波検査：乳がんの検査はマンモグラフィーが一般的ですが、若い女性は乳腺の量が多いためエコーの方がいい場合もあります。

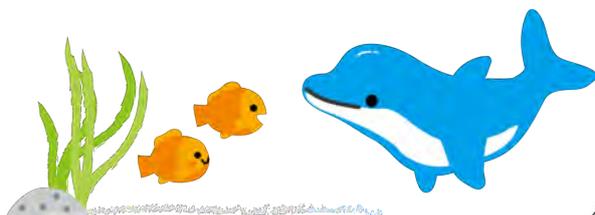
甲状腺超音波検査：甲状腺腫瘍の有無を調べます。甲状腺腫瘍の細胞を採って癌かどうかを調べる細胞診も行っています。癌が疑われる場合は耳鼻科に紹介いたします。

心電図検査：パソコンの画面で以前記録したものと簡単に比較ができます。

24時間（ホルター）心電図：電極を胸に貼り、24時間にわたり心電図を記録します。不整脈の診断や薬物治療効果を調べる検査です。

トレッドミル検査：ベルトコンベアの上を歩いて（走って）、労作性狭心症の診断や治療効果の判定をします。

血圧脈波検査：両手両足の血圧を測定して、血管の硬さ（動脈硬化の程度）を調べる検査です。動脈硬化で硬くなった血管は脈が速く伝わります。



FMD 検査：血管内皮機能を調べる検査です。腕の血管を 5 分間遮断したあと解放し、血管がどれだけ広がるかを計測します。血管内皮機能が低下すると動脈硬化になりやすいと言われていています。

DPN 検査：糖尿病の合併症のひとつである神経障害の有無を調べる検査です。主に糖尿病治療を行っている方に行います。



＜処置室で行っている検査＞

看護師 佐々木寿美子

上部内視鏡検査（胃カメラ）：口からと鼻からの 2 種類の方法があります。不安な方は麻酔を使用して眠った状態で検査することができます。テレビなどで紹介されているフジフィルムの最新機器を使用しており、レーザーの光で癌の発見率が上がります。検査中に目の前のモニターで検査の様子をみることもできます。



下部内視鏡検査（大腸カメラ）：第 3 水曜日の午後から完全予約制で行っています。

骨密度検査：骨の強さ、骨粗鬆症の有無をみる検査です。腰椎や大腿で正確に測定できる機械を採用しています。

呼吸機能検査：気管支喘息や肺気腫など、肺の状態をみる検査です。

ピロリ菌検査：胃カメラで組織を取って検査する方法と尿検査での 2 種類の方法があります。ピロリ菌は胃癌や胃潰瘍の原因になります。当院で検査した方の約 40% が陽性でした。除菌治療も行っています。

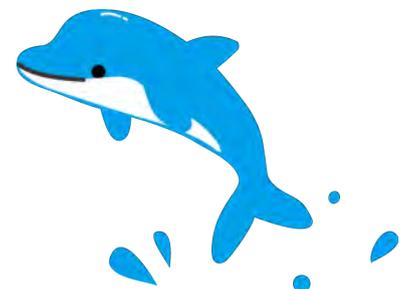
尿素呼気検査：ピロリ菌が除菌できたかを確認する検査です。吐いた息で検査します。

感染症検査：インフルエンザや溶連菌などを迅速検査キットを使って検査します。

真菌検査：爪や皮膚の一部を採取し水虫かを調べる検査です。爪水虫の良い薬ができました。

アレルギー検査：血液で花粉や食べ物など 39 項目のアレルギーを調べます。

アミノインデックス：血液で 5~6 種類のがんの可能性を調べます（保険適応外、要予約）。



永井医院のいろいろなサービス

事務 坂井一恵

当院では、受診してくださる患者さんに合わせたいろいろなサービスを行っています。サービスの内容を世代別にご紹介します。

☆乳幼児

優先診療：就学前の乳幼児が対象です。小さいお子さんは、待つのが苦手です。待っている間にいろいろな所をさわり、感染性の病気にかかる可能性があります。そのため、なるべく早く診察して帰っていただけるようにしています。他の患者さんに理解していただき実行しているサービスです。また、待ち時間中にアニメのDVDを見たり、絵本を読んだりするキッズスペースを用意しています。



予防接種：ちっくんクラブという会員制度があり、ロタウィルスやおたふくかぜなどの任意接種のワクチンが割引料金で接種できます。入会条件は最上町民であることと、医院からのアンケート調査に3年間協力していただくことです。また、定期接種は予約の必要がありません。お子さんの体調の良い時に診療時間内であればいつでも接種が可能です。予防接種のあとには頑張ったご褒美にガシャポンをプレゼントしています。

☆働き世代

早朝診療：毎日朝7:30から診察を行っています。学校に登校する前や仕事に行く前に受診できるようにしています。

*土曜日が代診医師の場合は8時10分からの診察です。

夜間診療：金曜日の午後は7時まで診療を行っています。仕事が終わってからの受診が可能だと思います。また、遠方に仕事に行っていて7時まで間に合わない患者さんを対象に、月に2回8時まで予約診療を行っています。



携帯お知らせサービス：外来が混雑して待ち時間が長くなっている場合などは、受付後に診察の順番が近くなったことを携帯電話にお知らせをするサービスです。待ち時間を有効に使っていただくことや、大勢の患者の中で待つことが嫌な方にお勧めです。受付で利用をお申し出ください。

検査 WEB 予約：胃カメラや超音波検査などがネットで予約できます。永井医院のホームページから利用できます。また、電話での予約も可能です。



☆高齢者

中待ち診察：足腰が痛くてあまり長い距離を歩くのが困難な方や介助が必要な方には、看護師が介助しながら診察できるように、処置室側から診察室に入り診察を行っています。

薬の一包化：数種類の薬を服用している方で、朝昼夕ごとに一つの袋に薬を分けて入れることができます。シートから薬を出すのが大変だ、飲み忘れしてしまうなどありましたら、処方せんに医師からの指示が必要ですのでご相談ください。



当院独自のサービスはまだあります。

☆**急患対応**：胸痛などの心臓疾患の疑いのある方や、喘息発作の方は優先して診療しています。また、具合が悪く待合室で待てないような方はベットに寝たまま診察を行います。受付で具合をうかがいますので、症状のある方はお申し出ください。

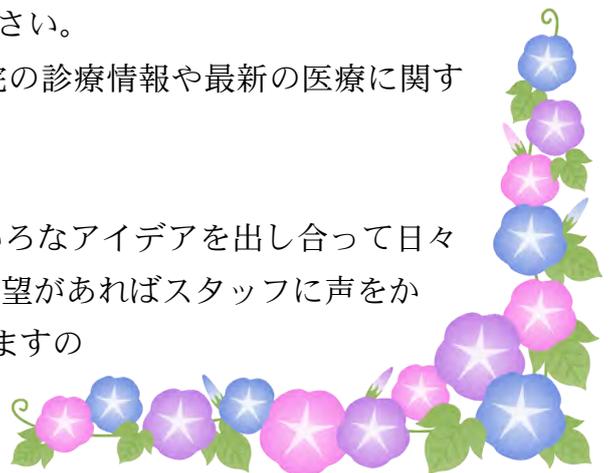
☆**感染予防**：インフルエンザや水痘など感染性の疾患の疑いのある方は、換気装置のある第二診察室で診察を行っています。

☆**送迎サービス**：受診の際に交通手段のない方に送迎サービスを行っています。ご家庭の玄関から医院の玄関まできちんと対応させていただいています。リフト付きの車もありますので、歩行が大変な方でも対応できます。混雑時や運転手の人数によってはご希望に添えない場合がありますので、利用を希望される時は前日にお申し込みください。当日であればなるべく早めにお電話でお申し込みください。定期通院の方はお薬の処方日数に合わせて送迎計画を立てています。

☆**車イス・シルバーカーの設置**：玄関に設置してあります。介助が必要な場合は玄関に設置してある呼び出しベルでお知らせ下さい。

☆**情報提供**：待合室にある壁掛け式のテレビで医院の診療情報や最新の医療に関する情報を提供しています。

患者さんが受診しやすい環境になるようにいろいろなアイデアを出し合って日々改善させていきたいと考えています。ご意見、ご要望があればスタッフに声をかけてくださるか、洗面所にアンケートを置いてありますのでそちらにご意見をいただければと思います。



当院の医療系資格の紹介

総務 菅輝美

当院では各分野ごとに専門の資格を取得し知識と技能の向上に努めております。
今回は職員が取得している資格の内容をご説明します。

☆CPAP療法士 ☆糖尿病療養指導士 ☆消化器内視鏡技師



看護師

糖尿病療養指導士とは：糖尿病とその療養指導に関する幅広い専門知識を持ち、患者さんの生活を理解し、適切な自己管理が行えるように援助する看護師に与えられる資格です。



臨床検査技師

☆超音波検査士(循環器分野・消化器分野・泌尿器分野)
☆認定心電検査技師

超音波検査士とは：日本超音波医学会が優れた超音波検査技能を持つ医療資格者に対して認定する資格です。エコー検査のスペシャリストの証明となります。

- ☆ 一次救命処置(BLS)
- ☆ 小児急変対応 評価認識安定化プログラム(PEARS)
- ☆ 一般応急手当(Heartsaver® FirstAID)



その他資格

アメリカ心臓協会(AHA)認定一次救命処置(BLS)とは：AHAは、心肺蘇生教育に関する世界的情報発信団体。心肺蘇生法の国際ガイドライン教育プログラムを発信しており心肺蘇生(BLS)は、世界共通の医療従事者レベルの技術取得認定証です。



医療事務

☆医療事務(メディカルクラーク)

医療事務とは：レセプト(診療報酬明細書)の作成と受付業務を中心とする、医療専門の事務の仕事です。

今後も新しい医療知識を勉強し患者さんに貢献できるよう頑張っていきます。

当院で行っている治療

看護師 間絵理

当院は心臓や動脈硬化の診断と治療以外にもいろいろな治療を行っています。

ピロリ菌の除菌治療：胃炎や胃潰瘍などの原因とされ、飲み薬で治療ができます。

花粉症治療：スギ花粉症の減感作療法ができるようになりました。

禁煙治療：若い方の禁煙治療にも、健康保険が適用され、患者さんの負担が軽くなりました。飲み薬や貼り薬で治療ができます。

水虫の治療（足の爪、指間、足の裏など）：顕微鏡で菌がいるかどうかを確認し、飲み薬や塗り薬で治療ができます。

わき汗（ワキガ）の治療：腋窩にボトックスを皮下注射し、ワキの汗を止める治療ができます。また、汗が出にくくなることでにおいも軽減します。

ニキビ治療：最近でた塗り薬は、1日1回塗るだけで効果があります。

認知症治療：物忘れ症状などの進行を抑制する飲み薬の治療や、はっぴいの利用など、身体的、精神的なサポートをしています。

骨粗しょう症の治療：最近新しい薬が増えてきました。骨を壊す働きを抑えたり、新しい骨を作ったり、骨を折れにくくしたりする飲み薬や注射薬があります。



以下は自費診療で、健康保険は適応されません。

ED（勃起障害）治療：プライバシーに配慮して、診察室内で直接お薬をお渡しし、会計も行います。トイレにカードがありますので、診察室内でご呈示ください。狭心症の方は使用できないなど、いくつか注意点があります。

男性型脱毛症治療（薄毛の治療）：飲み薬で毛根を太くすることで、抜け毛を少なくし、薄毛を改善できます。

まつげ（睫毛貧毛症）治療：まつ毛が不十分であったり、短くてお悩みの方にお勧めで、上まつ毛の長さ、太さ、濃さを改善する塗り薬です。

プラセンタ治療：疲労倦怠改善や滋養強壮、美肌やアンチエイジング効果が期待できる注射があります。胎盤（プラセンタ）から抽出されたエキスの有効成分で、自律神経やホルモンバランスの調整、免疫を高めるなど、様々な薬理作用を持っています。飲み薬もあります。



スタッフの仕事に対する思い

私は臨床検査技師という仕事をしていますが、あまり聞き慣れない職種かもしれません。当院では、主に超音波検査や心電図検査、採血などを行っています。超音波検査は心臓、消化器、頸動脈などを検査しています。私は超音波検査を勉強したいと思い、永井医院に就職しました。超音波検査ができるようになるまでには、超音波の勉強や技術の習得に3年はかかります。4年目になると、超音波検査士という資格を取ることができますが、資格をとるためにさらに詳しい勉強をしなくてはなりません。当院ではなかなか遭遇することのない疾患や、行っていない技術も勉強します。この超音波検査士の資格を取得して初めて「一人前」と言えると思っています。同じ超音波検査を行うならば、田舎の診療所の検査と都会の大病院の検査に違いがあってはならないと思います。検査を行う私たちが、知識と技術を習得すれば、都会の大病院以上の検査をすることだって可能です。そのために資格を取得し、学会で発表したり研修会に参加したりして、全国のレベルに引けをとらないような検査を目指しています。また、永井医院の検査技師は、患者さんととても近い位置にいます。疾患があって定期的に検査を行っている方の病態は大体覚えています。患者さんからも「前も検査してもらった」「ここで病気を見つけてもらった」などという声を頂くととても嬉しいです。検査室以外でも採血や問診などで患者さんとお話しする機会も多いので、大きな病院とは違う患者さんとの近さを感じています。最上町にある小さな医院ですが、町外からも永井医院の検査を受けにたくさんの方が来院してくれます。小さな医院でも、日々進歩する最新の医療を提供できるように、努力していきたいと思っています。

検査技師 菅明子



当院には、誕生して間もない赤ちゃんから90歳をこえる患者さんまで幅広い年代の患者さんが来てくれます。みなさんが安心して診察や検査、処置などが受けられるように知識を深め、先生と職員みんなで連携をとり合い、適切かつ迅速に対応できるように日々努力しています。

小さい赤ちゃんが来院した時は、待ち時間が長くなるように、予防注射の疑問や不安も解消できるように、そしてなにより安心して受けられるようにと心がけて対応しています。心配事がある時はいつでもお声をかけて下さい。

毎月通院してくれる患者さんは、生活習慣病や心臓の病気など複数の病気を抱えています。一人ひとりが病気と向き合い、その人らしく生活できるように心に寄り添い、支えになれるような支援をしていきたいと思っています。薬が余った時や、病気や生活に対して疑問や心配事がありましたら、抱え込まずにいつでもお声をかけて下さい。

これからも地域のみなさんに愛され、信頼される医院を目指し、思いやりのある温かい対応を心がけて、日々努力していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

看護師 岸ひろみ

私が医院に入職して早 18 年。私の主な仕事は患者さんの送迎です。入職後から半年程で一人で回りきれない程の患者さんに利用していただきました。利用していただく患者さんの多くは、今も昔もほぼ高齢の方たちです。

私は、元々おじいちゃんおばあちゃん子だったせいか、おじいちゃんやおばあちゃんと会話したり、笑ったりしている事が楽しいです。ですから長年送迎の仕事をしていると、患者さんの体調の良い時も悪い時も、いつも送迎させていただくので、患者さんとの距離が近くなる様に感じます。距離が近くなると、患者さんも私達にいろいろ声をかけてくれるのですが、特に印象にあるのは「永井医院の運転手さんでないとダメだ」とか「ずーっと送り迎えしてけろな」などの言葉です。私は、この様な言葉をいただく時が仕事をしていて何より一番嬉しく感じる時です。ですから感謝の言葉をいただくと“元気に長生きできる様に送迎させてください。”という使命感みたいな思いがこみ上げてきます。

私は、医療技術などの特別な免許は持っていませんが、誰かのために自分が役に立っている事と感謝される仕事をしている事がとても嬉しいです。これからも送迎の有無にかかわらず、患者さんのために役立つ自分でありたいと思います。

総務 西塚衛一



私は、永井医院に勤務をして 15 年になりました。初めは通常業務の他にも患者さんの名前を覚えるのに必死だったことを覚えています。勤続 15 年ともなると、定期通院の患者さんの顔と名前はほとんど覚えることができました。受付時には、なるべく診察券を確認する前に、「〇〇さん、具合はいかがですか？」など言えるように心がけています。以前患者さんに、「1 か月に 1 回しか受診しないのに、名前を覚えてくれたんですね。」と言われたことがあり、嬉しくなりました。反対に、患者さんから「竹澤さん！」と名前を掛けられると嬉しくなります。

医療事務は注射をしたり処置をしたり、検査をしたりなどはできませんが、来院した時に少しでも気持ちが落ち着けるような対応をしていきたいと思っています。

事務 竹澤 優子

編集後記

院長 永井俊一

今回は当院の特徴をまとめてみました。当院のスタッフは、それぞれが自分で考えて行動しています。今回の特集もスタッフが発案してくれて、当院で行っている医療や活動をうまくまとめることができました。スタッフみんなが患者さんのことを思いやって行動している、それが当院の最大の強みなのではないかと思っています。これからもスタッフが一丸となって良い医療を提供していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

診療のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	●	●	●
午後	●	休診	休診	●	●	休診

- 午前の診療は 7:30 から 12:00 です。
- 月木の午後は 14:00 から 18:00 です。
- 金曜の午後は 16:00 から 19:00 です。

- ・ 仕事で診療時間内に受診できない方のために、隔週で金曜日の19:00 から 20:00 に予約外来を行っています。ご希望の方はお問い合わせください。
- ・ 土曜日は山形大学の今田先生（腎臓・膠原病専門）と渡邊先生（循環器専門）の外来があります。
（院長は休診になります）
- ・ 第3水曜日の午後は大腸内視鏡検査を行っています。一般の外来はありません。

＊＊ お知らせ ＊＊

お盆休みは昨年まで8月13, 14日の2日間でしたが、今年から8月11日が「山の日」で祝日になったため、8月12日もお盆休みにさせていただきますことになりました。**8月は11日～14日がお休み**になります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。